



2015年9月14日

中国 敦煌発

## プジョー、チャイナ・シルクロード・ラリーで 1-2 フィニッシュ ～「プジョー 2008 DKR」、中国で大活躍～

チーム・プジョー・トタルのステファン・ペテランセルとシリル・デブレは、独特の性格を持つ 5442km に及ぶイベント「チャイナ・シルクロード・ラリー」での様々なチャレンジを乗り越え、プジョー 2008 DKR で見事に1-2フィニッシュを達成しました。



チーム・プジョー・トタルは、中国のモータースポーツで数々の成績を残しており、2010年と2011年には、プジョー908が珠海の耐久レースを制しています。今年は、プジョーにとって大きなマーケットである中国でチャイナ・シルクロード・ラリーに挑みました。9月11日(金)に敦煌でのフィニッシュを迎え、ステファン・ペテランセル/ジャン-ポール・コトレ組、シリル・デブレ/デビッド・カステラ組が、プジョー 2008 DKR で1-2フィニッシュを果たし、プジョー・スポールに新たな歴史を刻みました。

このイベントは2000kmの競技セクションと、3479kmのリエゾンセクションから構成され、2週間にわたって開催されました。広大な砂丘や高速セクション、川底、岩、石、泥と、様々な試練が待ち受けたこのイベントで、2日目に首位に立ったペテランセルは、6度のステージ勝利を獲得。SS2でのトップタイムは、プジョー 2008 DKR にとって初のステージベストとなりました。プジョー 2008 DKR は砂丘や高速セクションで強さを発揮し、今回の改良は2016年1月のダカールラリーに向けて「プジョー 2008 DKR 16」に投入していきます。

### プジョースポール・ディレクター ブルーノ・ファマン:

「今回の目的は、走行実績や経験を積むことにありましたが、1-2フィニッシュという結果を持ち帰ることができました。ラリーチームと、拠点であるヴェリジー、両方のチームの活躍を非常に誇りに思います。私たちの目標はダカールですが、全員が今回のプロジェクトに向けて1年以上取り組んできましたので、報われました。本当に良かったです。」

### ステファン・ペテランセル:

「新世代のプジョー 2008 DKR のデビュー戦を、勝利でまとめることができ、とても誇りに思います。世界的に見てもとても長いラリーですが、素晴らしい景観にも恵まれ、ドライビングを楽しめました。技術面でも、期待どおりトラブルなく走り切れました。チームのメンバーが笑顔で出迎えてくれた最後のステージは、間違いなく最高の思い出です」

### シリル・デブレ:

「これ以上ないほどハッピーです。様々なタイプの路面がある、大変長いラリーでした。毎日何かしらのハプニングが起りましたが、私たちはステージが終わるたびにその日の走りを分析しました。2週間、チームとして戦い続けたことで、メンバーの絆も深まったように思います」



■ 2015 China Silk Road Rally レース最終順位

1	Stéphane Peterhansel / Jean-Paul Cottret	Peugeot 2008 DKR
2	Cyril Despres / David Castera	Peugeot 2008 DKR
3	Han Wei / Pan Hong Yu	Haval
4	Christian Lavieille / Jean-Pierre Garcin	Haval
5	Lui Kun / Liao	Mitsubishi Pajero



プジョー・シトロエン・ジャポンでは、今後もプジョーのモータースポーツを様々な角度から取り上げ、レース結果や新たな活動などについて、タイムリーに配信してまいります。

▼ 詳しくはこちら(英文) <http://www.peugeot-media.com/>

**CONTACTS**

PEUGEOT SPORT

Cecile Estenave / Communication

Mobile : +33 (6) 72 82 74 08

[cecile.estinave@peugeot.com](mailto:cecile.estinave@peugeot.com)